

平成30年12月吉日

各位

東北大学病院長
八重樫 伸生
(公印省略)

第88回宮城県緩和ケア研修会の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、本院の運営につきまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ご承知のとおり、がん対策基本法に基づくがん対策推進基本計画において、「すべてのがん診療に携わる医師が研修等により、緩和ケアについての基本的な知識を習得する」ことが目標としてあげられているところであります。

つきましては、緩和ケア研修会を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

敬具

記

1. 日 時 平成31年2月9日(土) 午前9時00分～午後4時45分
平成31年2月10日(日) 午前9時00分～午後4時40分
 2. 場 所 東北大学病院 歯科セミナー室
 3. 対 象 者 がん診療に携わる医師
 4. 内 容 別紙進行表のとおり
 - ・2日間の全プログラムを受講した方には宮城県より修了証書が授与されます。
 - ・分割して受講する場合、いくつかの研修会に参加し、すべての単位を取得する必要があります。
- ※平成31年度からのカリキュラム変更により、平成31年3月31日までに取得した単位と平成31年4月1日以降に取得した単位との合算はできませんのでご注意ください。
5. 参 加 費 無料(交通費、昼食代等は自己負担となります。)
※外来第3駐車場の利用は可能ですが、なるべく公共交通機関をご利用ください。
 6. 申込締切 平成31年1月18日(金) ※定員になり次第締め切らせていただきます。
 7. 申込方法 別紙申込書に必要事項を記入しFAXにてお申込ください。
 8. 受講通知 平成31年2月1日(金)までに郵送にて通知いたします。
 9. 問合せ先 東北大学病院 がんセンター事務局 (担当:原)
電話番号:022-717-7995
FAX:022-717-8886
E-mail:ijih-thk@umin.net
 10. 参 考 宮城県保健福祉部健康推進課 がん対策班
宮城県緩和ケア研修会ホームページアドレス
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kensui/kanwa-kensyu.html>

第88回宮城県緩和ケア研修会進行表

1日目 平成31年2月9日(土)

敬称略・順不同

区分	分野	内容	備考	最低必要単位	宮城県 設定単位	担当講師・ファシリテーター	時間帯
	オリエンテーション	緩和ケア研修会の開催にあたって				佐竹宣明	9:00~9:15
A	概論	患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアについて	がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含む ※次に掲げる項目から選択し、研修内容に取り入れること ○社会的苦痛の緩和(就業や経済負担等) ○家族のケア ○がん体験者やケア提供者等からの講演	0.5単位(45分)	0.5単位(45分)	木村祐輔 (岩手医科大学附属病院)	9:15-10:00
	つらさの包括的評価と症状緩和	苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和について		0.5単位(45分)	0.5単位(45分)	木村祐輔 (岩手医科大学附属病院)	10:00-10:45
	疼痛緩和(1)	がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネジメント方法について	多様化する医療用麻薬の使用上の注意点も含む	1単位(90分)	0.5単位(45分)	奥山慎一郎 (山形県立河北病院)	10:55-11:40
			神経ブロックについて(15分)			奥山慎一郎 (山形県立河北病院)	11:40-11:55
放射線治療・IVR(30分)	梅澤玲 (東北大学病院)	11:55-12:25					
昼食・休憩							
B	疼痛緩和(2)	がん疼痛についてのワークショップ	ア) グループ演習による症例検討1(がん疼痛に対する治療と具体的な処方)	2単位(180分)	2単位(180分)	ア) 武田郁央(東北大学病院) イ) 中保利通(宮城県立がんセンター)	13:25-16:25
			イ) ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習			木村祐輔(岩手医科大学附属病院) 奥山慎一郎(山形県立河北病院) 榎戸正則(国立がん研究センター東病院) 佐藤勝智(岩手県立南光病院) 丹田滋(東北労災病院) 本多博(東北労災病院) 渡邊哲子(富谷中央病院) 井上彰(東北大学病院) 田上恵太(東北大学病院) 平塚裕介(東北大学病院) 金澤麻衣子(東北大学病院Ns) 中條庸子(東北大学病院Ns)	
		1日目のまとめ・連絡			1日目計4単位		16:25-16:45

2日目 平成31年2月10日(日)

区分	分野	内容	備考	最低必要単位	宮城県 設定単位	担当講師・ファシリテーター	時間帯
C	疼痛以外の身体症状に対する緩和ケア	呼吸困難、倦怠感等に対する緩和ケアについて	治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む	0.5単位(45分)	0.5単位(45分)	佐藤麻美子(東北大学病院)	9:00-10:30
		消化器症状、食欲不振等に対する緩和ケアについて	治療に伴う副作用・合併症等の身体的苦痛の緩和も含む			平塚裕介(東北大学病院)	
	精神症状に対する緩和ケア	不安、抑うつおよびせん妄等に対する緩和ケアについて	不眠のケアも含む	0.5単位(45分)	1単位(90分)	榎戸正則 (国立がん研究センター東病院)	10:40-12:10
昼食・休憩							
D	地域連携・在宅ケア	がん患者の療養場所の選択、地域における医療連携、在宅における緩和ケア		0.5単位(45分)	0.5単位(45分)	河原正典(岡部医院仙台)	13:10-13:55
	コミュニケーション技術	がん医療におけるコミュニケーション技術についての講義及びワークショップ	講義(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含む)	0.5単位(45分)	0.5単位(45分)	貞廣良一(国立がん研究センター中央病院)	13:55-14:40
			ア) グループ討論による患者への悪い知らせの伝え方	1単位(90分)	1単位(90分)	木村祐輔(岩手医科大学附属病院) 奥山慎一郎(山形県立河北病院) 榎戸正則(国立がん研究センター東病院) 佐藤勝智(岩手県立南光病院) 河原正典(岡部医院仙台) 北山治仁(坂総合病院) 西崎久純(仙台オープン病院) 吉田沙蘭(東北大学) 田坂有香(東北大学病院) 井上彰(東北大学病院) 田上恵太(東北大学病院) 平塚裕介(東北大学病院) 佐藤麻美子(東北大学病院) 武田真恵(東北大学病院Ns) 藤原奈津希(東北大学病院Ns)	14:50-16:20
イ) ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習(がんと診断された時から行われる当該患者のがん治療全体の見直しについての説明も含む)							
		2日目のまとめ・連絡			2日目計4単位		16:20-16:40